

農業サポーター受入農家訪問

西区神山 太田農園 太田さん

令和3年12月10日(金)

今回は、西区神山の太田農園の太田さんへお邪魔しました！
太田農園さんは、すいかやメロン、かぶ、ねぎ、人参などを主に栽培し、出荷しています！

太田農園さんの人参は色が良く、甘いのが特徴です。

野菜を栽培する際の肥料は、窒素・リン酸・カリウムがメインとのことですが、太田農園さんでは、それ以外の微量元素にも気を遣っているそうです。アミノ酸系の肥料もしっかり入れ、人参が育つまで健康な状態を維持できるように管理しているとのことでした。

野菜を作る際の肥料には、ある程度の基準があるそうですが、土の質などの育てる環境によっても変わってくるため、一概に基本を守っていれば良いというわけではないそうです。



人参畑で記念撮影☆彡

野菜を育てる前に何の野菜や果物を植えていたかということも土壌の環境に影響するそうです☺！太田農園さんでは、すいかを栽培した後に人参を育てているとのことでした。化学肥料は砂が固くなってしまうため、すいかを栽培する際は、有機肥料を100%にしているそうです。肥沃な土壌ができたところに人参を栽培することで、太田農園さんのおいしい人参ができるのだと学びました！『人間の健康と考え方は似ている』と太田さんはおっしゃっていました。畑の環境によって違いがありますが、肥料もバランス良く適度に入れるのが大切なのだ学びました！



きれいに袋詰めをします☆彡

収穫した人参は洗浄機で10分ほど洗い、袋詰めをして出荷します。太田農園さんでは、ベテランの皆さんの目で選別を行っていて、きれいなものを出荷しているそうです☆

人参は育つまで90~100日かかります。お盆を過ぎてしまうとサイズが大きくなりないので、7月末~8月お盆あたりが勝負なのだそうです。太田農園さんでは、人参の種をまくのが夏頃で、夏の暑さで育った苗が枯れたり溶けたりしてしまうのを防ぐためにポンプで水をくみ上げて灌水設備で管理を行っているそうです。発芽がきれいにできると、適度な大きさの人参ができるそうです。細やかな管理を行うことでおいしい人参ができるんですね！

その他には、かぶを植える前のビニールハウスを見せてもらいました！肥料や水で土壌の環境を整えて、これから種まきを行うそうです☆

太田農園さんでは、随時農業サポーターさんの受け入れを行っています☆彡今の時期は人参の袋詰めや出荷で大忙しだそうです！農業サポーターの皆さん、ぜひ、太田農園さんでお手伝いをしてみてください♪



これからかぶを植えるハウス